

京都市ごみ減量推進会議
市民等からの提案によるごみ減量モデル事業
成果報告会

(事業名) ボランティア活動を楽しみ、ごみ減量活動にも楽しく取り組みます。

(団体名) SKYオールボランいろどり (彩)

事業目的・概要

シニアのボランティア活動のパワーを結集して、ごみの減量を目指しました。

取り組み内容

ボランティア活動と、ごみの減量に向けての広報・啓発活動に取り組みました。

成果

SKYオールボランいろどり（彩）会員の、環境保全に対する意識が高まり、ごみの削減につながりました。広報・啓発活動にも取り組み、ごみの減量に貢献しました。

SKY情報誌 7月号 「3月に実施した環境講座」 広報

生涯現役社会
推進プロジェクト

京都を支える シニア力

第40回

7月

さあ！一歩踏み出す環境講座
「今の生活を続けていて
大丈夫？」

シニアに環境問題を知ってもらい、解決に向けた活動に関心を持ってもらうという、一橋大学大学院地球環境学・浅利美幹准教授を講師に迎え開催しました。この清志は、毎年「志願祭ごみゼロ大作戦」などさまざまな場面でボランティア活動を行っているSKYオールボランティアいろどり（彩）と京都SKYセンターの共催で、当日はSKYオールボランティアいろどり（彩）の幹事役人が授受・受付・進行などを担いました。

講演はSDGs「持続可能な開発目標」の概念の説明から始まり、ライフスタイルの見直しが必要であることを取り上げました。大災害発生時にはいち早く現地に入り、災害廃棄物処理の陣頭指揮をとっておられる浅利先生の講演では、現地での緊迫した状況を映像を交えて紹介、災害時には特に多くのボランティアが必要となることをお話しされました。最後のプラスチックごみの話では、資源への影響を問題にすると同時に、資源として上手に付き合うことが大切だと語られました。

多岐にわたる内容で、環境に対する意識を高めることができたと思います。そして今の生活を見直す契機になり、これからの環境活動の参考にしていきたいと考えています。



広報啓発活動

びっくりエコ新聞を配布して、「ロスしま宣言」を実行



「ふるさと未来科」におけるSDGs関連学習

京都の美しい里山の一つ、京北地域。ここをSDGs学習拠点にしようと、様々な取り組みが始まっています。例えば、京都府京北小中学校は、京都府SDGsコンソーシアムとも連携して、2020年度より、SDGs学習の推進に取り組んでいます。

特に3年生(中2)は「ふるさと未来科」総合的な学習の時間において「京北未来プロジェクト」持続可能な未来のために〜京北のためのwithコロナイベント日」をテーマに授業を進めてきました。

ブラッシュアップの果として2021年2月19日には、元京北第一小中学校にて「京北SDGs学習発表・支援会」を開催しました。今後、さらに多くの方に知られてもらえる



機会を持つことができると考えています。ご協力お願いいたします!

2020年度「京都府京北小中学校のSDGs教育推進プロジェクト」の一環として、日本生活協同組合連合会と連携して取り組んでいます。

新しいアイデアの例

- Let's show your WOOD WORKING
- オリジナル木製玩具作り(作りはてこ作り)
- ITxスポーツ
- 京北のバス
- 自然のふしあそびで自然観察しよう!
- スエロガムフリーマーケット
- 京北のSDGsを伝えるおまけのサイン

食べ物に感謝! おいしくレスキュー!

ロスしま宣言

無駄になりやすいものを見つけて、書き出してみよう!
そして、食ロスゼロレンジャーの証として、このロスしま宣言を点線で切り取り、冷蔵庫などよく見るとこるに貼っておこう!

わたしの家では……

を無駄にしないようにおいしく食べてレスキューします!
※注意!特に開封したものは期限に関わらず早めに食べきる!

助成金で作成した SKYオールボラン いろいろり（彩）Tシャツ

いろいろり、SKYセンター、
ごみ減のロゴを、それぞれ
プリントしました。

京都SKY

オールボランいろいろり(彩)

手をとりあって ごみを減らそう！
京都市ごみ減量推進会議



■300ACT ドライTシャツ ライトグリーン

SDGs バッジ



ボランティア活動

7月15日（木）

㊦ 祇園祭ごみゼロ大作戦 御射山公園に集合



① 祇園祭ごみゼロ大作戦 降雨のため待機中



㊦祇園祭ごみゼロ大作戦 引き続き小雨が降っています



㊦祇園祭ごみゼロ大作戦
堀川通の散乱ごみを収集しています。



㊦ 祇園祭ごみゼロ大作戦

ごみが落ちていた場所を地図に落とし込んでいます。



ボランティア活動 11月14日～12月5日
①まるごと美術館 (妙顕寺)



①まるごと美術館（妙顕寺の受付）



①まるごと美術館（コロナ対策）



啓発活動

11月18日 (木)

さすてな京都見学会

辻会長によるSDG s のお話



さすが京都見学会：37人が参加



さすがな京都見学会



生ごみコンポスト勉強会（於：さすてな京都）

講師：ごみ減事務局の藤田さん

1回だけでも！ 続けたい人も！ やってみよう！

超かんたん！
生ごみコンポスト2021

いえいえ、それは
もったいない！

生ごみって
燃やすごみ？

生ごみって、臭うし、重たいし。
ごみ出しは手間だよな。

うちでは、生ごみを土に混ぜ込んでるから、
燃やすごみは週に1回。だからごみ袋軽いよ。
“ひせいぶつ”のおかげ。

ひせいぶつ？ 土に混ぜる？
なにになに？？
ごみ出しが簡単になるの？

超かんたん！ 生ごみコンポストの特徴

- 身近にある材料で
誰でも気軽に始められる！
ランニングコストをかけません。
- 生ごみを基材(土)に混ぜ込む
だけ。(分解すれば、土が増え
すぎて困ることはありません)
- 生ごみをしっかり土と和えて
から、常に土に隠れている状
態にするため、悪臭もハエもほ
とんど気になりません。
- ごみ出しが楽になって、
庭の土が肥えるうえに、
燃やすごみの減量、ごみ
エネルギーの削減にも貢献

生ごみコンポスト勉強会

醍醐寺の落ち葉たい肥：エコロジーセンターで事前に小分け準備し、参加者が持ち帰りました。



さすがな京都見学会 立体地図を前に説明を受けています



さすてな京都見学会



ごみの減量 アンケート

実施：8月中旬
対象：オールボラン
いろいろ会員
回収：52人

環境に対する意識が
高まりました。

FAX:075-241-0204 京都 SKY センター 武井あて

ごみの減量（環境）に関するアンケート

年初に、議案書に同封して「コロナ禍でのSKYオールボランいろいろ（彩）のごみ減量活動」の提案をお送りしました。コロナ禍にある状況で、各家庭で取り組める環境ボランティア活動としての提案です。

いろいろの会員の書様に、ごみ減量に関するアンケート調査をさせていただきます。

それぞれ該当の項目に○をつけてください。（ ）内は具体的にお書きください

①びっくり！「コロナ」の新聞をお送りしました。

②詳しく読んだ ③読んだ ④あまり読んでない ⑤全く読まなかった

⑥新聞に「ロスしる宣言」欄（食ロスの削減）がありました。宣言をしましたか。

⑦宣言をして実行している ⑧宣言はした ⑨宣言をしていないが問題意識はある

⑩外出時のマイボトルの利用

⑪マイボトルを持参している ⑫持参しないでペットボトルを購入している

⑬生ごみコンポスト

⑭生ごみをたい肥化する方法を既に知っていた ⑮以前から実行している

⑯今回の説明書で初めて知り、説明書を見てやり始めた。⑰実行していない

⑱興味を持ったのでより詳しく具体的に学べる講座があれば今後受講したい。

閉巻時に、案内をお送りしますので、お名前をお書きください（ ）

⑲講演会

昨年は京大環境学堂浅利美鈴准教授に、環境問題をテーマに講演をしていただきま

した。今回もまた、京大農学部各課教員加藤浩司先生に「後者夏のだい肥化」をテー

広報活動

隔月発行の

「情報誌SKY」

発行部数 4,000部

SKYオールボランい
ろどり（彩）の活動
状況や、環境情報を
広報しました。

50歳からの情報誌

SKY

2021

7

軽やか・快適・豊か

特集

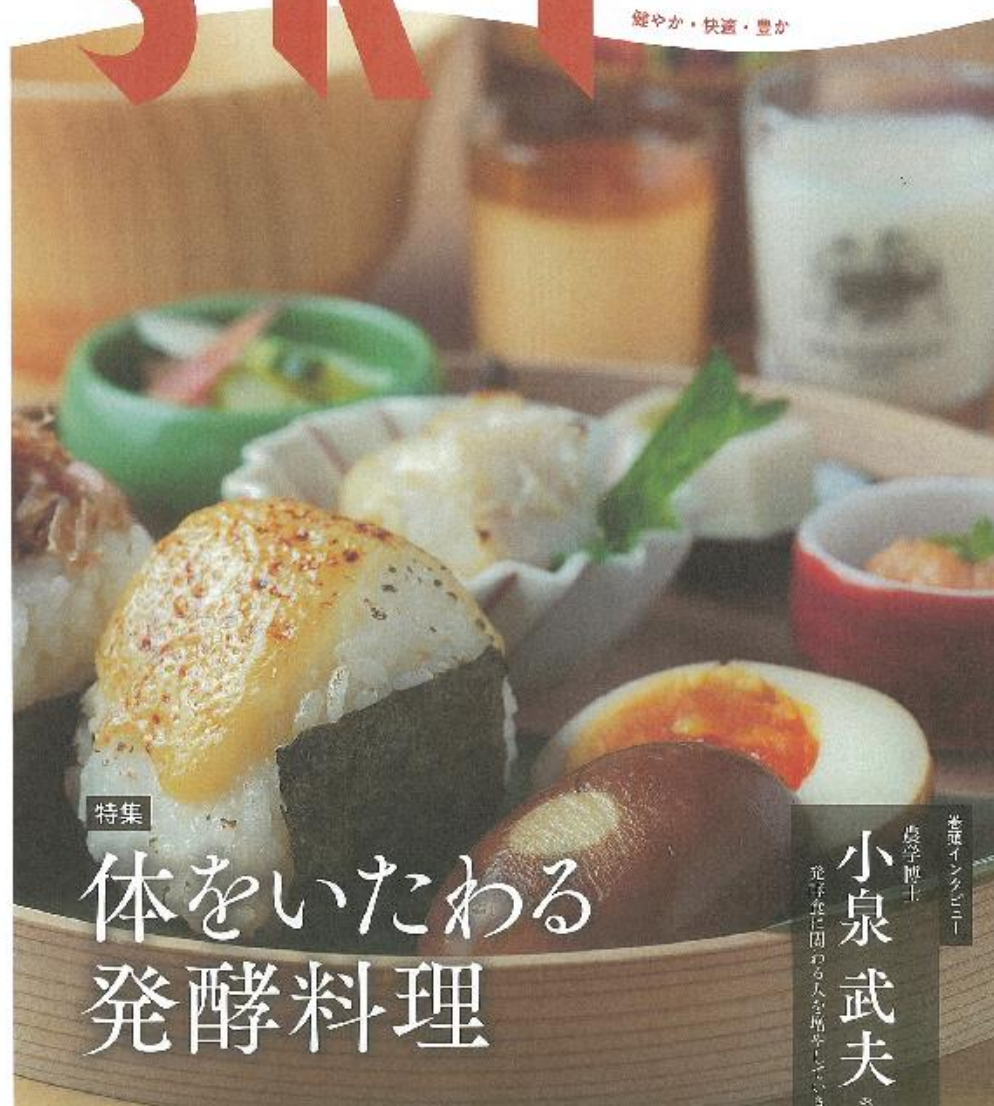
体をいたわる 発酵料理

巻頭インタビュー

農学博士

小泉武夫

発酵食に囲まれる人を極楽にしたい



頭活動

続いている中、児童の活動もさまざま、子どもやおもちゃなど



特別児童館

「いそがし」。状況悪化を心配しました。アスベストの除去に



へ前進

幼児から高齢者までとして初めて入可ル化に向けた準備会



特別道土 由美さん (取芝居文化の会)

SKY情報誌 9月号

「祇園祭ごみゼロ大作戦」広報

第1回 大江高校ねんりんサロン

7月20日(火)14時から「大江高校ねんりんサロン」を開催しました。

この日は、「1区から地域活動に積極的に参加されているシニア・高齢者(福知山市、京丹後市在住)14人と大江高校の生徒さん14人が参加されました。

鬼にまつわる「クイズ」、「折り紙」、「紙相撲」を行い、最後はzoom(ミーティング・チャット)での交流など大盛り上がりサロンとなりました。

参加者からは「高校生から元気もらえて、とても楽しかった。今後も続けてほしいです。」と話されていました。



祇園祭ごみゼロ大作戦

祇園祭ごみゼロ大作戦は、ごみの減量と燃焼ごみの防止に取り組む日本最大級の活動です。今年の祇園祭は、大幅に規模が縮小され、15日と18日の2日間で、約200人のボランティアが活動をしました。SKYオールボランティア(彩)のメンバー20人は、15日の18時から19時のシフトに参加しました。活動を始めるにあたり、激しい雷雨に見舞われ、雨に濡れながら待つこと数十分、ようやく雨が小降りになり活動の開始です。3~4人の小グループに分かれ、陣町一帯のごみの拾い歩き活動を行いました。今年は、回収をしたごみの写真を撮影し、本部に用意された地図にその場所を記入しました。今後のごみの削減に生かしています。



SKY情報誌11号

「ごみ減助成金で作成したTシャツ」 広報

■SKY ふれあい作品展 2021

日時：12月4日（土）12:00～16:30 12月5日（日）10:30～15:00

※12月5日（日）は「SKYスマイル大相撲会」があります。

「ごみ（ちりせ）」
提供するマッ
平度以上の規
SKYの活動
「ごみ減助成金」
「ごみ減助成金」
「ごみ減助成金」
「ごみ減助成金」

浄土真宗本願寺派総合研究所主催 「お寺で知る終活講座」開催される！

「終活」については親子で話すことが少なく、言いにくい話題でもあります。よりよい終活を考える機会として、令和3年8月28日（土）より、「お寺で知る終活講座」が始まりました。

1回目は介護について、高齢者福祉施設の施設長・河本歩美氏が介護のコツや施設の選び方などをご自分の経験談を含めて話され、みなさん熱心に受講されていました。

当日は会場で親世代が33名、オンラインで子世代が29名の参加があり、講演後は新世代と子世代で意見交換を行い、お互いの思いを聞いて気持ちを整理されていました。

また、9月25日（土）に第2回の講座が開催され、医療について精神科医の東徹氏と介護福祉士の増本敬子氏が「認知症とのかかわり方」や「人生会議とは何か？」などを1心にお話をされました。

この講座は全5回あり、今後は葬儀やエンディングノートについての講座が開催されます。



京都SKY オールボランティアいそどり(彩)

京都市ごみ減量モデル事業助成金で「Tシャツを作成」

京都市では、ごみの発生抑制や再使用、再利用などのごみ減量につながる企画・提案や取り組みを、市民団体等から公募しています。今年度、京都SKYオールボランティアいそどり(彩)が提案した「ごみの減量活動に楽しく取り組む」とともに、啓発活動等で情報を発信していく」という活動内容が評価され、助成金を受け取ることができました。ボランティア活動が制約されるコロナ禍においても、環境分野でのボランティア活動を、ごみの発生抑制と再利用などの勉強会を開催して、積極的に活動をしています。

そして啓発活動の一つとして助成金でTシャツを購入。Tシャツには、「いそどり」「SKYセンター」「市ごみ減量推進会議」のロゴをプリントしました。今後は会員全員がTシャツを着用してボランティア活動をし、協力な団結力のあるシニアチーム「オールボランティアいそどり(彩)」をアピールしていきます。



京都SKYセンターのLINE公式アカウントはこちら！

京都SKYセンターのFacebookアカウントはこちら！



シニアの生きがいづくりのヒント。



SKY情報誌1月号

「さすがな京都見学」 広報

参加費 無料
申込方法 ①-④を記載したうえ京都SKYセンターまでにお
ろしまたはメールで申し込み願います。
①氏名②郵便番号③住所④電話番号
お申し込みいただいた方には参加費を送付します。

「身じまら」の
氏による講演
から介護を含む
さまざまな仕事
の紹介がなされ
「牛きんぐらびく
はたまたま介護に
関心をもった方
で相談がなか
ら

SKY介護予防サポーター講座 IN 福知山市大江町

昨年10月4日、15日および11月2日に「SKY介護予防サポーター講座」が福知山市大江町の大江町総合会館で開催され、実感が受講しました。この講座では、健康や口腔ケア、栄養、体操、筋トレなど多様なメニューを学びました。明治国際医療大学の栗山典由美先生による「体とこころの健康づくり」の話をはじめ、各分野の専門家の方がわかりやすい解説をされ、参加者は熱心に楽しく受講。特に体操は連続で行われている福知山市の「貯筋体操」を以て入れ、先生が楽しく盛り上げて指導され、受講生は大変楽しい最終日には受講生に終了証が手渡されました。介護予防サポーターとして、地域の皆さんのリーダー的な活躍を期待しています。



新京極公園イベント支援出展!

今年、新京極公園が150周年を迎えるのを前に、「歴史・異文化と未来の風景にふれる」をテーマとしてイベントが開催（11/5）され、京報SKYおもちや病院とSKYはほほみクラブの皆さんが応援出演。古着店、日本古人物ショーなどがあり終日賑わいました。



京都市南部グリーンセンター 「さすがな京都」でSDGs ～SKYオールボランティア（彩）～

外環橋大橋から東方面へ向かうと「さすがな京都」の高さ70mの展望塔が視野に入ってきます。昨年11月18日午後から、オールボランティア（彩）のメンバー27人が爽やかな「さすがな京都」の施設を見学。全員が爽やかなTシャツを着ての参加です。このTシャツは、オールボランティア（彩）が今年度のごみ減量モデル事業推進型社会の実現に向けて策定した活動計画が認められて、受給した助成金で購入したものです。

社会員からSDGsの視察の後、京都市ごみ減量会議の中日会長の挨拶に続き、ごみ減量事務局の澤田さんに生ごみコンポストの講義をしていただきました。その後「さすがな京都」の施設を見学。参加したメンバーは、生ごみコンポストに使う量検あらかね配給所の落ち葉堆肥と、SDGsバッジを持ち帰りました。



京都SKYセンターのLINE公式アカウントはこちら!

京都SKYセンターのFacebookアカウントはこちら!



シニアの生きがいづくりのヒント、
情報をたっぷりお届けします!



申込書
No. 2

講演会

「自然の中に生きることの楽しみ」

～生物と元素の輪廻～



日時

3月4日(金) 9:30～11:30

会場

ハートピア京都 3階大会議室

参加費

無料 募集人数 80人

共催

SKYオールボランティア(彩)

問合せ先

SKY生きがいづくり推進員(京都市ブロック)

辻 洋さん 電話 075-491-6533

申込〆切

2月15日(火)必着(担当:笹壁)

※申込方法は11ページをご覧ください。

講師

加納健司氏

(京都大学名誉教授、
京大産官学連携本部特任教授)

主な講演内容

- 生物と地球上の元素サイクルとのかかわり
 - 「発酵と腐敗」の実態
 - 発酵食品から乳酸菌を獲得
- 等々自然の中で生かされている喜びをほじる様々な事例
についてお話しします。

SKYNEWS 2月号に掲載

環境講演会

日時：3月4日(金) ハートピア京都大会議室

講師：京都大学農学部 名誉教授

演題：加納健司氏自然の中に生きる楽しみ「生物と元素の輪廻」